

指導者・保護者の皆様ならびに選手のみなさん

令和3年1月16日

野村ボンバーズ

野村ボンバーズの活動における、新型コロナウイルス感染予防対策について

野村ボンバーズ（以下、チームとする）は、ここに示す感染予防対策を講じ、チーム全員の安全・安心を第一に考え、活動をしてまいりたいと思います。

チーム全員が、安全・安心に活動できるよう、必ず各家庭で、十分に内容のご確認と対策への理解、また選手への説明・教育をしていただきますよう宜しくお願いします。

【選手の皆さんへ】

選手の皆さんは、お家の方から練習に必要な感染予防対策を教えてください。

むずかしい言葉もあります、わからないことはなんでも聞いてください。

『もっとこうしたほうがいい』ということがあれば、なんでも教えてください。

・皆さんの輝く笑顔のために🙏

監督をはじめ、コーチ・お父さんお母さん、みんなが全力でサポートします！

このような状況でも、野球ができる幸せをみんなで感じましょう！

1 期間 : 令和2年6月7日より実施しています

※感染対策の実施終了については、

現時点で収束の見通しが立っていないことから、明確に提示できません。

2 対象者：チームの活動に参加する、全ての選手・指導者・保護者またその家族です。

・この『活動に参加する保護者またその家族』には、

練習補助、お茶当番、見学、応援する保護者また家族が該当します。

➡送迎のみ(他者と接触しない場合)は『参加』としませんが、送迎する方も体調不良等が無いようにしてください。

・対象者は、高い感染予防意識を持って対策の理解に努め、実施にご協力ください。

3 主な対策とその方法

1) 活動は、連盟の指示・要請がなければ屋内外で活動する。

指示があった場合は、許可が出るまで小規模（50人以下）かつ屋外活動とします。

塩尻市が感染レベル5になった場合や、長野県に緊急事態宣言が発令された場合は活動を休止します。

・県外での活動は、連盟からの許可が出るまで行いません。

・参加人数が50人を超える場合は、優先順位をつけ人数を制限することがあります。

2) 活動への参加には、選手・保護者の意思を尊重し、チームは参加を強制しません。

・選手・保護者の意思による不参加を、決して非難したりいたしません。

3) 活動参加者から、万が一、感染者が発生した場合の対応は以下の通りとします。

- | |
|--|
| 1 チームの活動を直ちに停止します。 |
| 2 関係各所へ連絡・報告します。(直ちに保護者会長へ連絡してください。) |
| 3 活動内容や各種記録の開示、検査等の対応は、関係各所、保健所の指示に従います。 |
| 4 チーム内で感染者が発生しても、個人を非難することは絶対にいたしません。 |

4) 活動に参加する場合は、検温・体調チェックを行い、出欠を検討してください。

①練習日は集合前に、自宅で検温・体調チェックを行ってください。

・選手は、個人の『体調チェックシート』の項目に沿って記入し、保護者が同意の上であることを示すサインまたは押印をしてください。シートは集合したら提出します。忘れずに持ってきてください。

検温できていない場合、現地での検温を依頼します。

②以下の項目に該当する場合は、選手・保護者共に活動に参加することはできません。

- | |
|---|
| 1 本人または同居家族に、発熱・倦怠感・咳、咽頭痛・味覚、嗅覚異常、その他感冒症状がある。
また選手に関しては、いつもと違った様子がある(食欲不振・腹部症状など)。 |
| 2 過去2週間以内に、新型コロナウイルス感染者との接触があった、または自身が濃厚接触者と特定された。 |
| 3 過去2週間以内に、日本政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国や感染流行地域等への渡航または当該在住者と濃厚接触があった。 |

➡欠席の上、自宅療養・受診または保健所への相談等、しかるべき対応をとってください。

PCR 検査を受けた場合は、保護者会長に連絡をしてください。

③欠席の場合は、必ず欠席の連絡をしてください(WEBへ)。

④活動に入るまで(練習開始の挨拶が終わるまで)全員がマスクを着用し、終了の挨拶で集合するときに再び着用してください。移動時も着用しましょう。

⑤指導者・保護者・選手以外のお子さんは常にマスクを着用してください。

5) 集合したら体調チェック用紙を提出または記入し、手指消毒します。

※参加する全員が活動に入る前に、必ず提出、記入また手指消毒を済ませてください。

①選手は『体調チェックシート』を、お茶当番のお母さんまで提出して下さい。

②指導者・保護者・その他の家族は当番が設置する体温表に記入してください。

・記入の順番を待つ場合は、前の人と1メートル以上の距離をおいてお待ちください。

③提出・記入したら、その場で手指をアルコール消毒してから活動(グラウンドの準備)に入ります。※アルコールアレルギーのある場合は、手洗いをしてください。

④グラウンド整備・準備中もマスクの着用にご協力ください。

⑤お茶当番の方には、以下の点をお願いします。

- ・荷物用のブルーシートはできるだけ広く敷きます。
➡選手の持ち物（クラブ、リュックなど）は各自のものをまとめて置き、他の選手の持ち物と混ざらないようにします。声掛けをお願いします。
また選手が密集しないよう、1メートル以上間隔をあけて荷物を置きます。
- ・コーヒーを作る前に、再度手指消毒します。コップの回収もトレーを使います。
- ・**選手が活動場所に来たとき・水分補給時・帰る際には手指の消毒を促してください。**

5) 練習中も『3つの密』をさけます。

- ①密集、密接になりやすい状況では、屋外でも【キープ・ディスタンス】を心がけます。
・特に、送迎時・グラウンド整備・準備・整列・水分補給などの休憩・見学・応援等、
密集しやすい状況では、各自が意識して距離をとりましょう。
➡『離れなさい』、『離れてほしい』とは、誰もが言いにくいです。

屋外では、マスクをしている場合は、他者との距離は1メートル以上、
マスクをしていない場合は2メートル以上の距離をとる必要があります。

- ②ハイタッチはエアタッチに変えましょう。指導以外のボディタッチは極力控えます。
③屋外であっても、密集した状況で大きな声を出すことは控えましょう。
➡大きな声を出す場合は、他の人と距離をとる、人がいない方向を向くなど工夫します。
④練習で共有して使用する道具は、清拭消毒します。
・ヘルメット、チームのバット、審判マスクは使用後、練習後に清拭消毒します。
➡バットなど、個人の道具の貸し借りは控えましょう。
・ボールは道具の中で一番多数の人が触れますが、使用の都度消毒するのは不可能です。
➡練習中は、手で顔（特に目や鼻、口）をなるべく触らないようにしましょう。
かゆみなどがあってどうしてもという場合は、肘の内側あたりを使って触りましょう。
⑤水分補給、休憩前、また鼻をかんだり、トイレの後には手指をアルコール消毒します。
⑥タオル、飲料等の共有はしません。

ペットボトル飲料→間違っても他の選手が飲んでしまわないよう、
名前を書いたり目印をつけるなどしてください。
タオル→手洗いや、クーリング、ケガの手当等の際に使います。
名前を書いてタオルを持参してください。

⑦屋内での練習時には、換気をおこないます。

⑧個人のゴミは、全て各自で持ち帰ります。

➡ゴミ袋は各自持参してください。持ち帰る際は、袋の口を閉じて密閉してください。

⑨『つば』や『たん』をグラウンドに吐くのはやめましょう。

➡ティッシュへ吐き出すなどし、ティッシュは袋に入れて密閉して持ち帰りましょう。

⑩帰宅後は『新しい生活様式』にならい、うがい、手・顔を洗う、着替え（できれば入浴）を行います。➡野球道具や荷物はアルコール清拭消毒や、天日に干すなどしましょう。

4 練習中の、保護者への緊急連絡・お迎えについて

練習中の体調不良・ケガ・熱中症などは用心していても誰しも起こりうる可能性があります。加えてここ何年か、岐阜・長野県境を震源とした地震が頻発しています。

- ・救急搬送等の緊急対応が必要と判断された場合、
これ以上活動が続けることができないと判断した場合は、保護者へ連絡します。
- ・練習中の体調不良（特に発熱・嘔吐・下痢等）は他の感染症の可能性もあります。
本人・保護者の意思・判断に任せず、**速やかに早退しましょう。**
- ・震度5以上の地震があった場合は、
連絡の有無にかかわらず、すぐに迎えに来ていただく必要があります。

※しかしながら、活動に参加できる人数には制限がありますので、

たとえ練習を見守っていたくても、全員が参加することは難しい現状です。

➡このような状況で大変心苦しいですが、選手の安全を第一と考え、

練習中に保護者が練習場所を離れる場合は、
有事に備え、必ず連絡が取れる、すぐに駆けつけられるようにしておいてください。

5 その他、注意していただきたいこととお願い

1) チーム外の方であっても感染者・濃厚接触者への偏見・誹謗中傷は絶対にやめましょう。

2) 各自が体調管理を十分にしましょう。

『感染しない・させない』ことが大切です。

➡少しでも体調に不安がある場合は、**活動に参加しないでください。**

3) 普段の生活でも、『3つの密』の回避・『新しい生活様式』の定着を心がけましょう。

4) 感染流行地域への往来は、なるべく控えましょう。

➡やむを得ず往来した場合、体調に十分注意し、マスクの着用・手洗いを徹底しましょう。

5) 体調チェックシート等全ての用紙は、活動の記録としてチームが保管いたします。

開示を求められた場合には、それに応じます。

➡選手の『体調チェックシート』は、今年度は4ヶ月分になっているので4ヶ月後に回収し、翌月からの分を再配布します。

大切な記録ですので、紛失には十分気を付けてください。

6) 『周囲の目』が確実にあります。

『自粛警察』『県外ナンバー狩り』のような行為が、いつチームに向くかわかりません。

特に子どもたちに危害が及ぶようなことは、絶対にあってはなりません。

➡そのためにも…

まず大人が、感染予防対策の必要性を理解し、実施する姿勢を見せる事が大切です。

※外部の方から感染対策について説明を求められた場合には、この資料を開示してください。お茶箱に1部入れています。(不足している点等ありましたら、役員まで問い合わせ、またはご教示ください。)